

(9) チョウ目ガ類

選定・評価方法の概要

昆虫の中でもガ類は多種多様で多くの種類が知られ非常に繁栄している昆虫である。『日本産蛾類標準図鑑Ⅰ～Ⅳ』（2011 - 2013）によると、約 6,000 種が知られているが、毎年新しい種が発見されており将来は 7,000 種を超える種類が我国から記録されると思われる。多くのガ類の分布は、食性の影響を受けるため環境指標となりえるものが多く、環境アセスメントの評価に際し非常に役立っている。

東京都のガ類には、数年前までは散発的な記録が多く、まとまった目録がなかったが、最近、皇居（大和田ほか，2000・2006）、赤坂御所（大和田ほか，2005）や八王子市（岸田，2016）の目録が発表され、今年（2019）により東京都蛾類目録が出版された。また、東京大学総合研究博物館に所蔵される加藤正世博士の標本（戦前に石神井公園で採集されたもの）を調べることなどにより、東京都のガ類は大幅に解明することができた。

東京都のレッドリスト 1998 でガ類は対象外であったし、本土部レッドリスト 2010 では大型で目立つ種類の 7 種がリストアップされただけだった。

今回は、14 科 56 種をリストアップした。掲載種は大幅に増加したが、これは、上記の文献に加えて筆者の調査などでガ類の解明が進んだからである。しかし、まだ調査不足、情報不足などから不明で、評価できなかった種類が多数あり、次回の改定ではさらに掲載種数は増える可能性がある。

今回選定したガは大蛾類（いわゆるマクロ）だけであり、小蛾類（いわゆるミクロ）は不明な点が多いので扱わなかった。

絶滅のおそれの評価は、基本的には定性的要件を用いた。

選定・評価結果の概要

評価の結果、本レッドリストの掲載種は 14 科 56 種となった。今回、本土部全体で絶滅（EX）と判断したのは、前回（本土部レッドリスト 2020）と同じカバシタムクゲエダシヤク、タケウチエダシヤク、マエアカヒトリの 3 種である。ヒトリガは戦前の渋谷で採れた記録があるがその後は採れていないので区部は絶滅（EX）とした。また、ベニシタバも練馬区などで古い記録があるだけなので区部は絶滅（EX）とした。絶滅危惧ⅠA 類（CR）としたのはモクメシヤチホコ、スゲドクガ、ヒトリガ、ミカボコブガ、ベニシタバ、ヒメシロシタバ、ヒメアシブトクチバ、アシナガモモフトスカシバの 8 種で、絶滅危惧ⅠB 類（EN）としたのはシロホソバ、ヤネホソバ、サラサリング、タカオキリガ、ナマリキリガの 5 種である。ヤネホソバ、シロホソバは、茅葺拭き屋根に生える地衣類を食すが、茅葺拭き屋根のある家屋がほとんどなくなったことから姿を消した。ミカボコブガ、ヒメシロシタバは、高尾山山頂にわずかに残っているカシワの木に依存しており、風前の灯火の種である。タカオキリガは高尾山がタイプロカリティーのガで、再三の調査にもかかわらず 1970 年代以降得られていない。アシナガモモフトスカシバやスゲドクガは湿地性のガ類で、湿地環境の激減で、最近の記録はほとんどない。また区部で絶滅危惧ⅠA 類（CR）としたオナガミズアオは、石神井、多摩丘陵、高尾山などで記録があったが最近得られたということをつかない。今回絶滅危惧ⅠA 類（CR）又はⅠB 類（EN）とした種の中には、既に絶滅してしまった種もいる可能性がある。

その他、絶滅危惧Ⅱ類（VU）や準絶滅危惧（NT）として選定したほとんどの種が、平地から低山地の雑木林や、河川敷、湿地に生息する種で、今後、伐採や造成などによりランクの昇格が必要になるかもしれない。



ヤネホソバ

選定はしなかったが、区部で以前は普通種だったミノウスバ、ユウマダラエダシヤクは、家屋の垣根に使用されているマサキに依存していたが、マサキの垣根の家がほとんどなくなった為に激減していることを付け加えておく。

（岸田 泰則）

引用文献

広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則編，2013．日本産蛾類標準図鑑Ⅲ．

岸田泰則編，2011．日本産蛾類標準図鑑Ⅰ．

岸田泰則編，2011．日本産蛾類標準図鑑Ⅱ．

岸田泰則，2016．チョウ目ガ蛾，八王子市動植物目録．八王子市史編さん室，八王子市．

那須義次・広渡俊哉・岸田泰則編，2013．日本産蛾類標準図鑑Ⅳ．

大和田守・有田豊・岸田泰則・池田真澄・神保宇嗣，2000．皇居の蛾類．国立科学博物館専報，（36）：115-168．

大和田守・有田豊・神保宇嗣・岸田泰則・中島秀雄・池田真澄・平野長男，2006．皇居の蛾類モニタリング調査（2000-2005）．国立科学博物館専報，（43）：37-136．

大和田守・有田豊・神保宇嗣・岸田泰則・中島秀雄・池田真澄・新津修平・慶野志保子，2005．赤坂御用地の鱗翅類．国立科学博物館専報，（39）：55-120．

西海正彦，2019．東京都蛾類目録．

写真提供者

矢野高広